

3 2026年次の役員に関する事項

a) 理事会役員について 理事会より2024年次の理事および監事の候補の方々を紹介しします。(順不同)

新・継続	氏名	役職	居所	紹介文
更新	中島 早苗 (なかじま さなえ)	理事 【代表】	愛知	FTCJの理念を日本の子どもに紹介するためFTCJを1999年に設立。以来、活動に従事。04～05年度代表理事に就任後06～09年度に副代表理事兼事務局長に就任、10年度から代表理事に再任。
更新	原元 望 (はらもと のぞみ)	理事 【副代表】	山口	2000年の高校生時代から活動に従事。2010年まで理事を務め、2011～2021年度まで事務局長として事務局全体の運営や組織基盤強化を担当する。2013年「アユスNGO新人賞」を受賞。
更新	伴野 保志 (とも の やすし)	理事	東京	2000年から活動に携わり、04～05年度に副代表理事に就任後06～09年度まで代表理事に就任。事務局では外部ネットワーク・リーダーや、総務担当として活動。10年度から副代表理事に就任。その後2018年度から理事に就任。
更新	藤井 裕子 (ふじい ゆうこ)	理事	兵庫	2007年にフィリピンへのスタディツアーに参加して以来、正会員として団体の組織運営を始め、関西での子どもの活動や出張講演サポートなど活動に従事。2016年度から理事に就任。
更新	志賀 アリカ (しが ありか)	理事	長野	09～11年度まで子ども代表委員として活動に参加し事務局運営や子ども主体事業企画運営に携わり、子どもメンバーとして積極的に活動を展開。2012年度からユースとして理事に就任。
更新	林 大介 (はやし だいすけ)	理事	東京	東洋大学社会学部助教、子どもの権利条約ネットワーク事務局長、川崎市子どもの権利委員会委員、模擬選挙推進ネットワーク事務局長等を就任。1976年東京生まれ3児の父親。FTCJにおける子どもの権利推進擁護活動の充実のため、2017年度から理事に就任。
更新	中島 慎治 (なかじま しんじ)	理事	愛知	1999年にフィリピンの子どもの権利活動家の少女ピア(商業的性的搾取の被害者だったが12歳の時FTCJのパートナー団体ブレダ基金に保護され活動家に) 来日時のドキュメンタリー番組を制作したことからFTCJと接点を持つ。NHK名古屋放送局エグゼクティブプロデューサー。2019年度から理事に就任。
更新	松下 耕二 (まつした こうじ)	理事	東京	阪神淡路大震災でACのTVCMを見て、高校生ボランティアに参加。世界を良くするためにCMプランナーを志す。広告会社に勤務。2019年MBA取得、修士論文は「非営利組織の経営戦略」。2児の父。2020年度から理事に就任。
新規	飯倉 加奈 (いいくら かな)	理事	東京	FTCJの元子どもメンバーでフィリピン支援事業チーム元リーダー。2024年Green Impact Labs, Inc. 取締役COOに就任。同職を退任後、個人にて国際機関および民間企業に対して助言提供するとともに国連大学グローバルヘルス研究所(マレーシア)にて客員研究員を務める。
更新	倉下 由香 (くらした ゆか)	監事 (業務)	東京	2011年度より事務局の会計スタッフとして5年間勤務し、FTCJの活動を支える。2018年度から監事として役員へ就任。2026年度から業務担当の監事に理事会より推薦。
更新	宮島 珠 (みやじま たま)	監事 (会計)	神奈川	FTCJのNPO法人認定時から会計監査として活動を支え、2019年の休任期間を経て、2020年度より再び監事を務め主に会計面での監査を担当している。

b) アドバイザーの紹介

◆長田 和弘(おさだ かずひろ) 税理士、中小企業診断士、准認定ファンドレイザー

税理士法人勤務を経て2019年2月長田和弘税理士事務所を開業。中小企業・NPOに対するクラウドソフトによる会計支援、業務効率化支援を中心に実施。経営計画策定支援、資金調達支援、助成金・補助金申請、認定NPO支援などを得意とする。

◆河合 将生 (かわい まさお)氏

NPO・NGOの組織基盤強化やファンドレイジング、マネジメントのコンサルタントや、組織の協働・連携のコーディネート及び国際協力やキャリア育成に関する相談・講演を行うoffice musubimeの代表

◆平尾潔(ひらおきよし) 弁護士

日本弁護士連合会所属、世田谷区せたがやホッと子どもサポート委員。

◆堀内 光子 (ほりうち みつこ)氏

労働問題や女性の権利の分野での研究・専門家。公益財団法人アジア女性交流・研究フォーラム 理事長、地球憲章国際審議会委員、児童労働ネットワーク代表。また、2006年よりフリー・ザ・チルドレン・ジャパンの活動をサポート。